

## 患者向医薬品ガイド

2021年3月作成

**ラフェンタテープ 1.38mg**  
**ラフェンタテープ 2.75mg**  
**ラフェンタテープ 5.5mg**  
**ラフェンタテープ 8.25mg**  
**ラフェンタテープ 11mg**

### 【この薬は？】

販売名	ラフェンタ テープ 1.38mg Lafenta Tape 1.38mg	ラフェンタ テープ 2.75mg Lafenta Tape 2.75mg	ラフェンタ テープ 5.5mg Lafenta Tape 5.5mg	ラフェンタ テープ 8.25mg Lafenta Tape 8.25mg	ラフェンタ テープ 11mg Lafenta Tape 11mg
一般名	フェンタニル経皮吸収型製剤 Fentanyl				
含有量 (1枚中)	フェンタニル 1.38mg	フェンタニル 2.75mg	フェンタニル 5.5mg	フェンタニル 8.25mg	フェンタニル 11mg

### 患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」  
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

## 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、持続性がん疼痛治療剤と呼ばれるグループに属する貼り薬です。
- ・この薬は、皮膚を通して少しずつ体内に吸収され、痛みを伝える神経組織や痛みの中枢に働きかけ、痛みをやわらげます。
- ・この薬は次の目的で処方されます。

非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記疾患における鎮痛（ただし、他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合には限る）

中等度から高度の疼痛を伴う各種がん

注）オピオイド鎮痛剤：医療用麻薬（モルヒネなど）

- ・この薬は、自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに使用することが重要です。

## 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬を貼っている部位は温度が上がると過量に体内に吸収され、重篤な副作用を引き起こすおそれがあります。この薬を使用している間は、外部熱源（電気パッド、電気毛布、加温ウォーターベッド、赤外線灯、こたつ、集中的な日光浴、サウナ、湯たんぽなど）への接触、熱い温度での入浴等を避けてください。【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】をよくお読みください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
  - ・過去にラフェンタテープに含まれる成分（フェンタニル）で過敏な反応を経験したことがある人
  - ・ナルメフェン塩酸塩水和物を使用中または使用中中止後1週間以内の人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
  - ・慢性肺疾患などの呼吸機能に障害のある人
  - ・喘息の人
  - ・徐脈性不整脈のある人
  - ・肝臓や腎臓に障害がある人
  - ・頭蓋内圧の亢進、意識障害・昏睡、脳腫瘍などの脳に器質的な障害のある人
  - ・40°C以上の発熱がある人
  - ・過去に薬物依存のあった人
  - ・高齢の人
- この薬には併用してはいけない薬 [ナルメフェン塩酸塩水和物（セリクロ錠）] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

1回に複数枚使用することもあります。

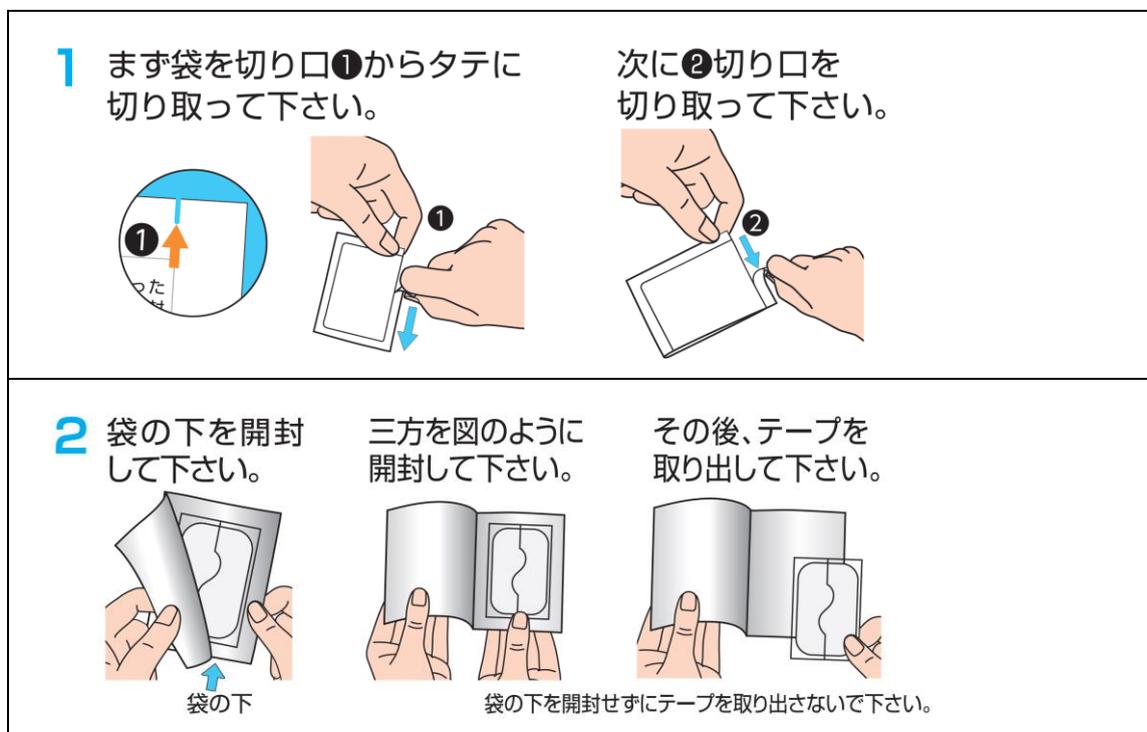
通常、成人では、1回貼ると3日間（約72時間）効果が持続しますので、3日ごとに貼り替えます。使用中のテープを貼ったまま新しいテープを貼らないでください。

痛い場所に貼るのではなく、胸、腹、上腕、または大腿部のいずれかの部位にテープを貼ってください。

### ●どのように使用するか？

- ・なるべく、体毛のないところに貼ってください。体毛が濃い場合はカミソリ、除毛剤などは使用しないで、ハサミで短くカットしてください。傷や炎症などのある場所には貼らないでください\*。
- ・あらかじめ貼る部位を乾いたタオルなどでよく拭いてください。（水分や汗でぬれているとうまく貼れません）
- ・貼る直前に、石けん、アルコールやローションなどを貼る部位に使用しないでください。
- ・かぶれなどを防ぐため、毎回貼る部分を変えてください。
- ・貼るときまで、包装袋を開けないでください。
- ・ハサミなどで切って使用しないでください。

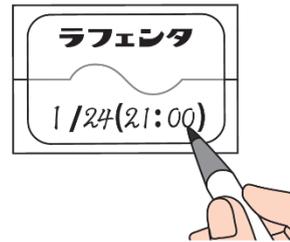
\*体内に吸収されるくすりの量が増え、副作用があらわれることがあります。



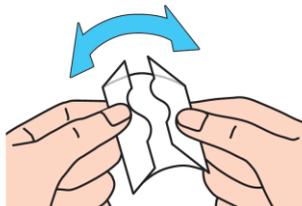
**3** 肌に貼る前にテープ表面  に貼る日と時間を記入して下さい。

例えば1月24日夜の9時に貼る場合は、  
 と記入して下さい。

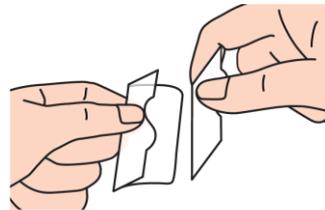
ペン・ボールペンなどで直接書けます。  
水性ペンは乾きが遅いのでご注意下さい。



**4** テープには透明なフィルムがついています。  
フィルム面を上にして、かるく半分にまげて下さい。



次にフィルムの真ん中付近にある波型部分から片方の透明なフィルムをはがして下さい。

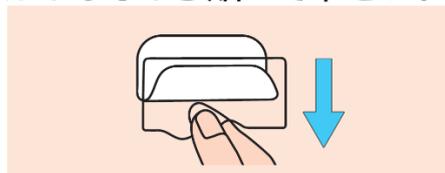


粘着面には触れないで下さい。

**5** 透明なフィルムを半分はがしたテープを肌に貼ります。



次に残りの透明なフィルムをはがしながら貼って下さい。



**6** テープを貼った上から、手のひらで30秒間しっかり押さえます。

30秒間しっかり押さえることで、2日目、3日目のはがれを防ぐことができます。貼った後にテープのふちがはがれそうなときは、再度手のひらで押さえつけたり、ばんそう膏などで止めて下さい。



**7** テープを貼り終わったら、水道水で手を洗って下さい。

手についてお薬が体内に吸収されやすくなりますので、せっけん、アルコール、ローションなどは使用しないで下さい。



**8** 貼ってから3日間(72時間)たったならテープをはがして、同じ手順で、違う場所に新しいテープを貼って下さい。

3日間たたないうちにテープの粘着力が弱くなった場合は、1日の肌からの吸収量が同一の新しいテープに貼り替えて下さい。

### ●はがれた場合の対応

テープがはがれそうなときは、再度、手で押しつけてください。テープがはがれた場合は、直ちに同用量の新しいテープに貼り替えて3日間貼ってください。

### ●貼り忘れた場合の対応

2回分を1度に貼ってはいけません。貼り忘れや3日を超えたにもかかわらず貼り替えていないことに気がついたら、すぐにテープをはがし、通常の手順に従って貼ってください。

### ●多く使用した時（過量使用時）の対応

重篤な換気低下（酸素の吸収が十分に行えないために起こる、考えがまとまらない、判断力の低下、頭痛などの症状）があらわれることがあります。このような症状があらわれたらすべてのテープをはがし、すぐに受診してください。また、家族の方はこのような症状があらわれたらゆり動かしたり話しかけたりして目をさまさせておいてください。

## 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用するにあたって患者さんや家族の方は副作用、使用方法などを士分理解できるまで説明を受けてください。
- ・呼吸抑制（呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる）や意識障害（意識の低下、意識の消失）などの症状があらわれた場合はただちに医師に連絡してください。
- ・他の鎮痛剤からこの薬へ切り替えた直後に、吐き気、嘔吐（おうと）、眠気、めまいなどの副作用があらわれることがあります。これらの症状は時間の経過とともに少なくなります。
- ・急に薬を減量したり使用をやめたりすると、嘔吐、下痢、不安、手足のふるえ、悪寒などがあらわれることがあります。
- ・この薬は、発熱や激しい運動によって体温が上がると体内へ吸収されやすくなります。その結果、重篤な副作用を引き起こす可能性があります。この薬を貼っている部位が電気パッド、電気毛布、加温ウォーターベッド、赤外線灯、湯たんぽ、こたつなどの熱が発生しているものに接しないようにしてください。
- ・集中的な日光浴、サウナは控えてください。
- ・熱いお風呂に長時間入浴することは避けてください。
- ・眠くなったりめまいがおこったりすることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作はしないでください。
- ・妊娠または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・この薬が他の人に貼りつかないように注意してください。貼りついたことに気づいた場合は、すぐにはがし、水で洗い流してください。異常な症状が見られた場合は医師等に連絡してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

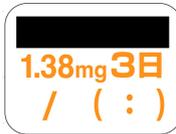
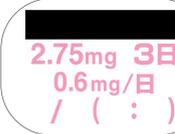
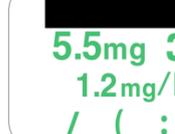
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

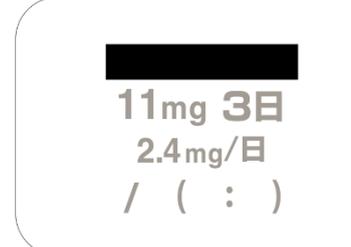
重大な副作用	主な自覚症状
依存症 いぞんしょう	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
意識障害 いしきしょうがい	意識の低下、意識の消失
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しい
痙攣 けいれん	顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、冷汗が出る、ふらつき、顔や手足の筋肉がぴくつく
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠、意識の低下、意識の消失、めまい、一時的にボーっとする
顔面	顔面蒼白（そうはく）
眼	幻覚
口や喉	喉のかゆみ
手・足	手足のふるえ、手足が冷たくなる、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
胸部	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、動悸、息苦しい
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹

## 【この薬の形は？】

販売名	ラフェンタテープ 1.38mg	ラフェンタテープ 2.75mg	ラフェンタテープ 5.5mg
形状	 角が丸い長方形の テープ剤	 角が丸い長方形の テープ剤	 角が丸い長方形の テープ剤
大きさ (縦 mm×横 mm)	18×24	24.6×37	34×51.3
色	無色半透明		

販売名	ラフェンタテープ 8.25mg	ラフェンタテープ 11mg
形状	 角が丸い長方形の テープ剤	 角が丸い長方形の テープ剤
大きさ (縦 mm×横 mm)	42×61.7	49×70
色	無色半透明	

## 【この薬に含まれているのは？】

有効成分	フェンタニル
添加物	シリコン粘着剤、ジプロピレングリコール、ヒドロキシプロピルセルロース、ジメチルポリシロキサン、ポリエチレンテレフタレートフィルム、エチレン・酢酸ビニル共重合体、ポリエステルフィルム

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・この薬を使用するまでは包装を開けずに保管してください。
- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・この薬を他人に渡すことは、法律で禁じられています。
- ・使わずに残ったテープは、病院または薬局に戻してください。

### ●廃棄方法は？

- ・テープの粘着面を内側にしてふたつ折りにたたんだ後、廃棄してください。
- ・子どもやペットがさわらない場所に廃棄してください。使用済みのテープにも薬が残っているので、子どもやペットに重大な影響（呼吸抑制や意識障害など）を起こすおそれがあります。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：

日本臓器製薬株式会社 (<http://www.nippon-zoki.co.jp/>)

くすりの相談窓口

電話：0120-630-093、06-6233-6085

受付時間：9時～17時（土・日・祝日、その他弊社休業日を除く）